



# 禅寺雑記帳

◆大谷翔平選手が今年も大活躍しました。肘の手術のリハビリ期間中で投手としての登板はありませんでしたが、指名打者として活躍、メジャーリーグ史上初めて50本塁打、50盗塁を達成してチームの勝利に貢献しました。

◆ホームラン王、打点王などナショナルリーグの打者のタイトルをほぼ総なめした大谷選手は、年間最優秀選手賞をはじめ名だたる賞を沢山獲得しました。

◆大谷選手のドジャースはポストシーズンも勝ち進み、ワールドシリーズも勝って頂点へ上り詰めました。その全米での視聴率は昨年より1.7倍だったとの事で、ニューヨークの名門ヤンキースが相手だったという事もあります。大谷選手の活躍が低迷していたメジャーリーグ全体の人気をも復活させているのです。

◆大谷選手が今年移籍したドジャースは名門で元々強いチームですが、大谷選手の加入が良い影響を与え、更に強くなつたと元からいた選手が口々に語っています。誰よりも練習熱心で、スランプでも絶好調の時でも気持ちの波が無く、ユーモアも持ち合わせ、誰にでも公平に接するその姿勢が見本となり、チーム全体の士気を高めたというのです。

◆過去にメジャーリーグで活躍したスーパースター選手たちも大谷選手のファンであることを公言し、口々にその凄さや人間性の素晴らしさを褒めたたえています。日本人として自分が褒められているようで、とても嬉しくなります。

◆仏教とは、人間が生きている間に「仏」になることを目標とする宗教です。仏とは悟りを開き、その悟りのお陰で常に「正しい事」をやる人のことです。

◆逆に言えば、「正しい事」をしている間は、行為としては仏になったのと同じ事になります。

◆「正しい事」とは、その時その時の「今ここ」の縁で与えられた自分の役割に成り切ってこれを果たすことです。どんな立派な行為でも、タイミングがずれていたらそれは正しくなくなるのです。

◆たとえば、お経を唱えることは立派なことですが、会社で勤務中にこれを行つたとしたらそれは正しくありません。

◆お経を唱える時間にはお経に成り切つて唱える、箒を持って掃除する時には箒に成り切つて掃除する、この「今ここ」に成り切る三昧底を「禅」といいます。

◆大谷選手は、投げる時は投げる三昧、打つ時は打つ三昧、走る時は走る三昧、ゴミがあれば拾う三昧です。野球選手としての「今ここ」が最大限に発揮出来るように、練習という精進を重ねる求道者で、彼は野球界の禅者であり、仏です。

◆打者として凄い大谷選手が、今年も投手としても帰ってきます。どんな活躍を見せてくれるか楽しみです。その開幕戦は、日本、東京ドームです。(禅林 恭山)